

食感を楽しむ“おいしい音色”のフルーツキャンディが登場！
カンロ「パリプルンキャンディいちごミルク味」発売
～「パリザク」と「ぷるもち」の2つの食感が楽しい「いちごミルク」フレーバー！～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、パリッと食感の飴の中にもちもち食感のセンターを入れたフルーツキャンディ「パリプルンキャンディいちごミルク味」を2026年4月21日（火）より全国のファミリーマートにて数量限定で発売します。



《「パリパリッ」からの「ぷるんっ」！食感が心地よい2層構造のフルーツキャンディ！》

カンロでは、若年層を中心に飴（ハードキャンディ）の喫食機会が減少傾向にあることに危機感をもち、新たな食感や食べ方を提案するキャンディを展開しています。2024年5月には、外側のパリッとした食感の飴から濃密なジュレがとろけだすジュレ入りプレミアムフルーツキャンディ「じゅるるシャインマスカット」を発売し、SNSで若年層を中心に話題となりました。また2026年1月には専修大学の学生と共創し、りんごフリーズドライを配合したさくさく食感のりんご飴「さっくりん」を発売。2月にはクランチ食感を追求したキャンディ「ナッツボンキャラメルピーナツ味」を発売するなど、「飴は舐め終わるのに時間がかかる」といった若年層の声もあるなかで、噛んで食べる“高タイパ”キャンディを提案しています。

このたび発売する「パリプルンキャンディいちごミルク味」は、パリッと食感の飴にぷるっと弾力のあるもちもち食感のセンターを入れた、ひと粒で異なる食感を楽しめるフルーツキャンディです。いちごの酸味とミルクのまろやかさが広がる外側の「パリザク」食感の飴の中から、甘みのある「ぷるもち」食感のセンターが顔を出す、音と食感を楽しみながら飴を味わう体験がお楽しみいただけます。心地よい食感のお菓子を求めている人はもちろん、学校や職場での気分転換などにもおすすめのキャンディです。

■商品概要

- 商品名 : パリプルンキャンディいちごミルク味
発売日 : 2026年4月21日(火)
参考価格 : 238円(税込) ※消費税8%
内容量 : 39g(個装紙込み)
販売エリア : 全国のファミリーマート(一部取り扱いの無い店舗もございます)
特徴 : パリッと食感の飴にぷるっともちもち食感のセンターを入れた
いちごミルク味のフルーツキャンディ
※数量限定のためなくなり次第終了



<カンロ展開ブランド>



■「カンロ」会社概要

- 社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティビル 37階
創業 : 1912年(大正元年)11月10日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場(証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は1912年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けガムの先駆けである「ピュレガム」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025年2月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と4つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内ガム事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024年4月~2025年3月累計販売金額ブランドランキング

■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。